

経営比較分析表（令和5年度決算）

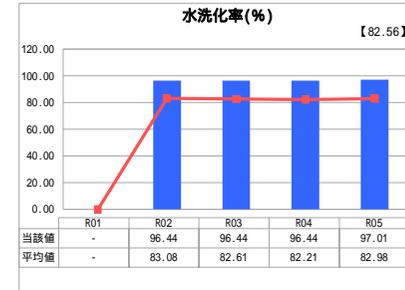
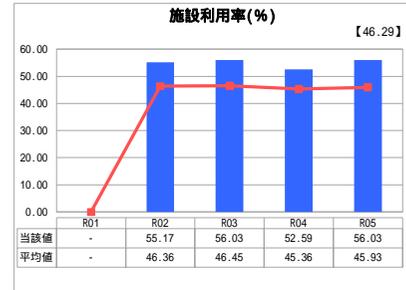
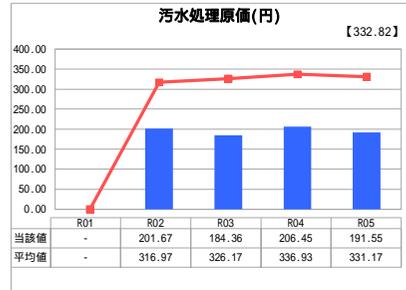
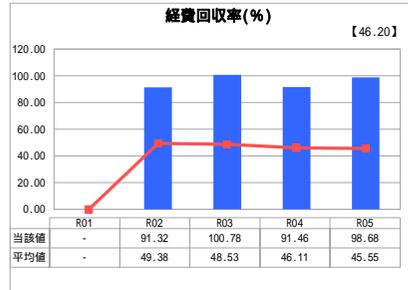
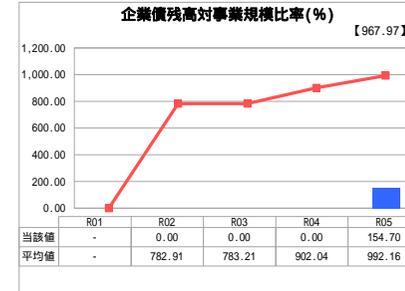
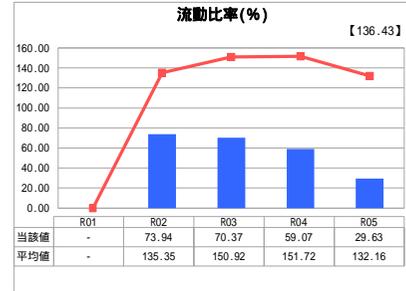
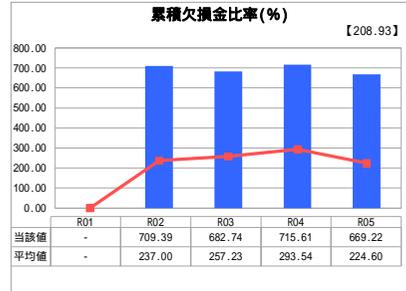
岐阜県 中津川市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	144.64	0.27	100.00	3,740

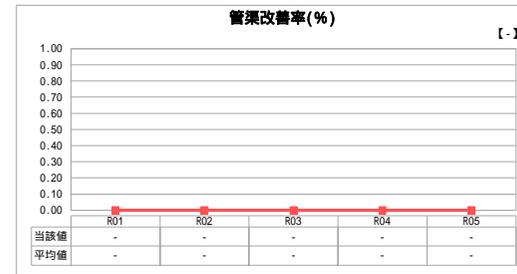
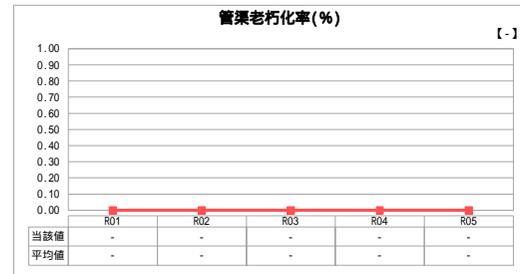
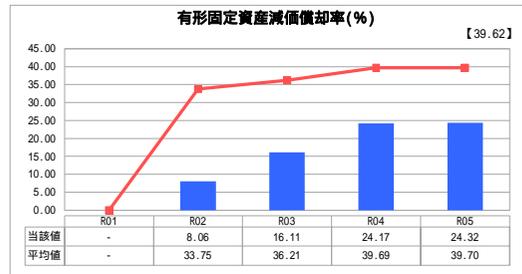
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
74,532	676.45	110.18
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
201	0.05	4,020.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
■ 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営収支比率は、100%及び類似団体平均値を下回っています。処理区域内人口の減少など、経営環境は厳しくなることが予想されますが、経営基盤強化を図り、改善に努めます。

累積欠損金比率は、地方公営企業法の適用初年度に計上された一時的な損失と、前年度に生じた欠損金に加え、一般会計繰入金が減少したことによるものです。一般会計繰入金は減少傾向であり、かつ人口減少により使用料収入の減が見込まれるため、経営経費の縮減に努めるとともに、今後の経営のあり方について検討を進めます。

流動比率は、100%及び類似団体平均値を下回っています。使用料収入の増加、経費削減により資金残高の維持に努める必要があります。

企業債残高対事業規模比率は、一般会計負担額の減少により154.7%となりました。企業債残高は順調に減少しています。

経費回収率は、100%を下回りましたが、類似団体平均値を上回っています。

汚水処理原価は、類似団体平均値を下回っています。引き続き合併処理浄化槽の維持管理に係る経費削減に努めています。

施設利用率は、類似団体平均値を上回っています。

水洗化率は、類似団体平均値を上回っています。前年度と比較し0.57ポイント増加しており、処理区域内人口の減少が水洗便所設置済人口の減少を上回る傾向にあるため、水洗化率が微増していくことが予想されます。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、法適用4年目で減価償却累計額は4年分のみとなるため、低い数値となっています。

管渠老朽化率及び管渠改善率は、算出できない項目となります。

(市町村設置型の合併浄化槽に対する事業であり、集合処理に用いる管渠がないため)

全体総括

経営状況は安定していますが、一般会計からの繰入金に依存しています。一般会計繰入金は減少傾向にあるので、適正な受益者負担を検討しつつ、将来の事業のあり方を検討する必要があります。

「経営収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。